

令和4年度第70回静岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

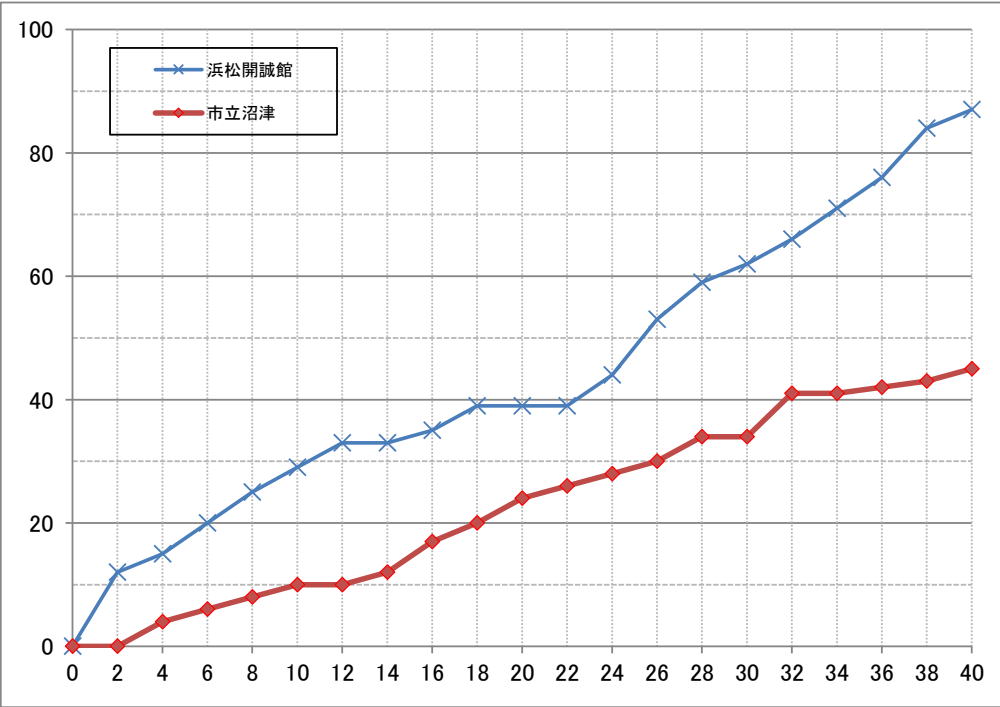
女子決勝リーグ	
試合日	2022年6月5日
会場	エコパアリーナ
コート	A コート
開始時間	11:00

TEAM A		TEAM B
浜松開誠館 (西部)	87	45 市立沼津 (東部)
	29 - 10	
	10 - 14	
	23 - 10	
	25 - 11	
	OT	

TEAM A 浜松開誠館 (西部)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	萩原 加奈	7	0	3	1	1
5	*	前田 理咲子	24	0	10	4	1
6		小幡 夕夏	6	2	0	0	2
7	*	小谷 梨緒	6	2	0	0	3
8		安田 百亜	0	0	0	0	0
9		今井 杏	2	0	0	2	0
10		薮 桃菜	1	0	0	1	1
11	*	中老 小雪	15	0	6	3	2
12		内山 弥美	0	0	0	0	0
13		斉藤 亜子	0	0	0	0	0
14		大橋 茜	0	0	0	0	0
15	DNP	望月 秋桜	0	0	0	0	0
16	DNP	福岡 翠生	0	0	0	0	0
17		後藤 音羽	13	0	6	1	0
18		杉山 実子	0	0	0	0	0
19	*	井口 姫愛	13	3	2	0	3
20	DNP	八重 柏憂奈	0	0	0	0	0
21	DNP	岡田 美紀	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	0
TOTAL			87	7	27	12	13

TEAM B 市立沼津 (東部)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
1		勝 亦麻結	2	0	1	0	0
4	*	遠藤 有菜	13	0	5	3	2
7	*	一藤 木楓	5	0	2	1	3
8	*	河合 真矢	0	0	0	0	0
13	DNP	杉山 萌唯	0	0	0	0	0
14	DNP	高野 紗来	0	0	0	0	0
15	*	遠藤 陽向	18	1	7	1	1
16	DNP	伊倉 花朱実	0	0	0	0	0
18	DNP	外川 あこ	0	0	0	0	0
21	DNP	渡邊 絢香	0	0	0	0	0
25	DNP	竹ノ内 菜優	0	0	0	0	0
31	DNP	當房 心瑠	0	0	0	0	0
39	DNP	丸山 美咲	0	0	0	0	0
76	DNP	横山 文音	0	0	0	0	0
77	*	秋山 叶羽	5	0	2	1	4
93	DNP	川口 青空	0	0	0	0	0
94	DNP	合澤 小菊	0	0	0	0	0
95		小山内 悠桜	2	0	1	0	2
TEAM/COACH			/	/	/	/	0
TOTAL			45	1	18	6	12

【 得点経過 】



【 戦評 】

決勝リーグ最終戦、ここまで快勝を続ける浜松開誠館と1勝1敗の市立沼津との1戦。

1Q 互いにマンツーマンでスタート。開始直後、浜松開誠館#4萩原がスティールからの速攻を決めて先制。#11中老が連続でゴール下を沈めたのに加え、#7小谷、#19井口が立て続けに3Pを決め、勢いに乗る。市立沼津は積極的にリングにアタックするも、フィニッシュしきれない。7:34、市立沼津がタイムアウトを請求し、立て直しを図る。#4遠藤が1on1からのジャンパーを決め、リズムを掴みたいところだが、浜松開誠館のディフェンスを攻略できない。浜松開誠館はボールを積極的に動かして市立沼津のディフェンスを揺さぶり、チャンスメイクを重ねる。29-10、浜松開誠館のリードで1Q終了。

2Q 両チームマンツーマンを継続。浜松開誠館はインサイドを起点にして執拗にリングを攻める。市立沼津は何とか早い展開からのフィニッシュに繋げたいが、浜松開誠館は隙を見せない。ただ、浜松開誠館もミスが続くオフェンスのリズムが停滞する。それを見て5:19、市立沼津が前半2回目のタイムアウトを取って反撃のチャンスを窺う。市立沼津は#4遠藤、#7一藤木の鋭いドライブ、ハイポストフラッシュからのジャンパーや浜松開誠館のチームファウルボーナスでじわじわと得点を詰める。ディフェンスの圧力も高め、浜松開誠館の勢いに驕りが見え始める。39-24、依然浜松開誠館リードで前半が終了。

3Q 後半に入っても両チームマンツーマンを継続。先にリズムを掴んだのは市立沼津。#4遠藤のドライブ、#77秋山のジャンパーで連続得点する。しかし、浜松開誠館もすかさずインサイドを使ってやり返す。浜松開誠館は次第にディフェンスの圧力を高め、市立沼津を苦しめるが、市立沼津も必死に食らいつく。浜松開誠館#19井口が3P、ユーロステップでディフェンスを躲けて連続得点を決め、浜松開誠館のオフェンスに勢いが戻り始めたのを見て市立沼津がタイムアウト。一進一退の攻防が続くが、少しずつ点差が開き始める。62-34、浜松開誠館のリードで3Qが終了。

4Q 最終クォーター、浜松開誠館の堅守に疲労の隠せない市立沼津だが、諦めることなく走り続ける。だが、浜松開誠館は容赦無く攻守共に市立沼津を攻め続ける。市立沼津は#4遠藤、#7一藤木、#77秋山が果敢にドライブを仕掛けるも余力を残す浜松開誠館のディフェンスに阻まれる。浜松開誠館は残り1分を切って控えの選手も投入し、盤石の試合運びを見せる。チーム力の差を見せつけた浜松開誠館が87-45で市立沼津を下し、全国への挑戦権を得た。